

下紺屋町分館報

発行所 / 下紺屋町分館
責任者 / 齊藤 弘

上田市中央西1-4-38 電話 25-0995

ふれあい

幸せな明るい人生!!
町民は共に生きよう
ふれあい健康人生!!

いではないかと思う。
自分には不平不満があっても
他人には明るく、こんな我が
自治会は内容の濃い自治団体
であります。
公民館活動においても、数
多い同好会を組織して町民ふ
れあい事業を行っており、模
範自治会であると思つて居り



写真提供 荒井 潤 氏

ます。ですが、各同好会では
会員の減少により会の運営に
支障をきたしており、皆さん
が自治会事業に参加すること
によりますます下紺屋町全体
のふれあいの場が広がるもの
と思う。
「ふれあいは互譲の精神で」



ふれあいの心を大切に。

下紺屋町自治会長 小林 緯

自治会は隣組から発足して
おり、身近なところからのふ
れあい活動として、ちよつと
した小さなふれあい人にやさ
しい心使いをと思うが、これ
がなかなかできないのは老の
せいではないかと悩んでしま
う。
もう少し積極的な行動をすれ
ばよいのだが、何か勇気がな
いのは抵抗心が感ずすものな
のか、それではないけない、そ
れぞれが主役となればよい。
皆の為に健康で笑顔あふれ
るふれあい活動は、他人にポ
ランテイヤ精神で接すればよ

やさしさと思いやりある向こう三軒両隣



分館活動は、心と心の結び合い

下紺屋町分館長 齊藤 弘

副館長を始め分館役員、
自治会役員、そして町民の
皆さんの暖かいご支援と、
ご協力を賜りながら二年間
の分館活動に携わつて参り
ました。

その間、喜びも苦しみも
共に分かち合いながら協力
していただいた方々に心か
ら感謝の気持ちでいっぱい
です。それにしても今年の
行事は雨に見舞われた一年
でした。祇園祭に始まり上
田わつしよい、盆踊り、秋
の町内スポーツ大会、最後
は文化祭特に上田わつしよ
いは中断中止の結果に終わ
りました。

シルバーセイフティ アドバイザーの 想い!!

アドバイザー 丸尾照子

私達五人は、アドバイ
ザーとして、それぞれの地
域を分担し、春の交通安全
週間に、お年よりの家庭
を対象として、交通に気を
つけるよう訪問しました。

警察の調べでは、特に夕
方から夜にかけての事故が
多く起こっているとの事だ
す。ほとんどの方は、夜あ
まり出る事がないようです
が、どうしてもという場合、
なるべく白っぽい服装で、
夜光のものを身につけて出
かけるようにしてください。
わかっているようでも改め

これらは私の普段の分館
活動に対する努力誠意が足
りなかった戒めと思ひ、深
く反省しております。

思い出に残る行事に婦人
学級の皆さんと菊作りを体
験した事です。同じ菊の苗
を先生から渡され、同じ土
を用い、同じ指導を受け半
年間、悪戦苦闘の結果を文
化祭に展示されました。

我が手塩にかけた子が成人
式を迎えた心境です。ある
会員は病気にかかった菊を
何とか一人前に咲かせよう
と、愛情を菊に捧げた事に
深く感動しました。やさし
さと、思いやりの精神が大
切ではないかと思ひます。
菊と共に歩んだ忘れられな
い半年間でした。

春のふれあいの会には、
一人暮らしをされているお
年寄りの方達と、広告を
使った折り紙で箱を作つた
り、また、秋にはつまよう
じ入れを折つて楽しませま
した。慣れた手つきで早々と
仕上げてしまった方、また
初めての方などですが、出
来上がった時の顔は、皆満
足気でした。

同じ町内においても顔も名
前も知らなかった方達と良
いふれあいが出る事なの
で多くの皆さんにも体験し
ていただきたいと思ひます。

私達の町「下紺」

三中年 掛山麻里子

下紺は行事がたくさんあ
ります。そのため、地区の
人達との関わりが多く、協
力しあえる仲のいい町です。
だから、団結力がすごく
あって、サッカー大会でも
良い成績をおさめてこれた
と思ひます。けれど最近ほ
子供達の数が少ないせいな
のか、子供達が行事にたく
さん集まらなくて残念です。
それでも今年の祇園祭、
上田わつしよいには、たく
さんの人達が参加し盛り上
がり、私にとって良い思い
出となりました。
これからも仲の良い町で
あって欲しいです。

この町へのお願ひ

西小六年 石巻基

ぼくは、幸せだ!
なぜなら、みどりあり、
歴史あるこの町に暮らして
きたからだ。ぼくは、この
町は最高の町だと思ひ。
けれども、ぼくには少し
心配なことがある。この町
の子供の数が、町全体の人
数に比べて、とても少ない
ことと、世の中全体がぶつ
そうになつてきたことだ。
ぼく達はまだ子供だから
たいしたことは、できない
けれどもできるだけのこと
はしたい。そして、大人に
なつたら安心して暮らせる
町を築いていきたい。

初春！どんど焼き

前西小 P T A 支部長
石巻みどり

前日、子供達と一緒にまゆ玉作り。柳の枝の手配、米の粉を蒸すなど地域の方々のご協力を得て、色とりどり形も様々なまゆ玉が出来上がりました。

どんど焼き当日、高く積み上げられたお正月飾りや達磨に点火、一年無事を祈りました。火がおさまりいよいよまゆ玉焼きです。



まつ黒に焦げてしまったものもありましたが、まゆ玉をほおぼる顔には笑みが一杯でした。殺伐とした時代、こうした伝統行事こそ絶やさず、代々受け継いでいきたいと強く思いました。

我が町の三大祭事!!



夜の大成人神輿は中央交差点でのお練りが、くじ引きで九時近くになってしまい、子供の帰宅時間を考慮し大きな時間差で子供達が先行した。途中、雨にあったこともあり、大人神輿が後に見えない事で、心細さを訴える子が多々いたとのこと、大人神輿の後続が子供達に安心感を与えていたことを初めて知り、町民全体の融合を実感し、それは喜ばしい発見でもあった。

夏の祭典「ぎおん祭」

八幡二部理事 清水伸
今年の祇園祭は、町民の方々からの多額の寄付と、例年より多くの参加者を得て盛大に催された。



上田わっしょい!

民踊部 清水多津江

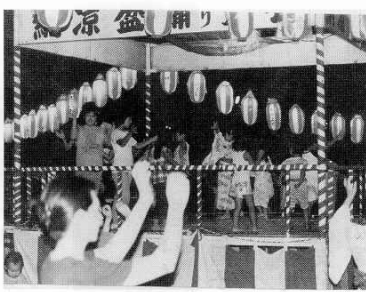
第三十回を迎えた「上田わっしょい」は、七月二十一日暗雲のたちこめる空のもと、賑やかにスタートした。そろそろ佳境に入ろうとする頃、大粒の雨が降りだし、アーケードのない街では雨宿りの場も少なく、体を寄せ合いながら待つことと数十分、小止みになった頃再開と思いきや中止が発表され解散となった。オリジナルの踊りを習い、張り切って参加した子供達には、大人以上に不完全燃焼の感が強い。たいへん残念な結果に終わった。



夏の風物詩

ゆかた姿も美しい盆踊りの夕べ

花園五部理事 吉越弘子
毎年巡ってくるお盆、先祖の霊を迎えてみんな揃って賑やかに団欒。そして一段落する頃になると八幡神社から太鼓の音、その音にさそわれるかのように三三



五五と八幡に集まってくる境内のこんもりと茂った木々の間で踊る盆踊りは、とても風情があつてすばらしいと思います。今年も男の人が例年よりも多かったような気がしますが、女性や子供達の間に男性が入って踊るのは見栄えが良いものです。女性のゆかた姿は美しく、子供の着物の可愛らしさ、特に男性のゆかた姿は乙なものです。そんなそれぞれに個性を出して楽しそうに踊っていました。周りで見ているのもよいのですが、輪の中に入っても何んでもよいから、楽しくみんなで踊りましょう。盆踊り三尺帯の子が跳ねる。

心の交流と喜び 思い出の敬老会

大樹会会長 宇野正夫
今年も、恒例の敬老会が六月二十四日、戸倉温泉白鳥園で開かれました。宴なかば、差しつ差されつ歓談、少々お菓が効いてきた頃か、例のとおりカラオケでのど自慢。歌に合わせ手拍子の人、踊りを始める人、楽しく過ごす時間は短時間に感じます。自由時間を充分取っていただき、入浴・舞台付きの大広間での芝居・舞踊等のショー見物・買い物と思いいいに「元気回復」の方も

充分の様子でした。こうした催しに当たり、下紺だけ別室を用意するなどご尽力くださいました自治会役員の皆様に深く感謝申し上げます。人生八十年時代とも言われますが、下紺の高齢化率は実に三十四・二十二%、お元気なお年寄りが多く、自治会の行事、大樹会のクラブ活動でも澁刺とした姿が見られます。これからも、健康・友愛・社会奉仕をモットーに生き生きと活動を続け、皆様の敬老の気持ちにお応えし、敬愛される存在でありたいと願うものです。

いさみ寿司 電話 22 - 7134	くいしん坊 電話 26 - 2700 FAX 23 - 1496	三豊食品(株) 電話 22 - 0081 FAX 22 - 0081	橋本建設 電話 24 - 0554 FAX 24 - 6622
若菜館花園店 電話 26 - 0127	大星電気工事商会 電話 22 - 1846 FAX 22 - 5147	あお・デザインスタジオ 電話 24 - 6175 FAX 24 - 4246	しみず美容院 電話 22 - 8090 FAX 22 - 8090

22回西部地区運動会

主事 関口彦彦
 二十一世紀最初の西部地区運動会が大勢参加のもと西小グラウンドで行われました。一日中肌寒い日でしたが、最初の種目から高得点が続き、応援にも熱が入っていました。

選手集めがたいへんな自治会が多い中、我が自治会は一人一種目を目標に、皆様のご協力で新たな顔が少しずつ増えてきました。その結果が「五位」という近年にない、すばらしい成績で終えることができました



お昼には、女性役員の皆様が煮込んだおいしい豚汁で、体もポカポカとなり午後の競技・応援も順調にいきましました。主事をお受けして一年目ですが、各行事が『地域のふれあい』のもとに、無事終えることができました事お礼申し上げます。

我が町の三大祭事!!

町内スポーツ大会と芋煮会

青少年育成推進指導員 一ノ瀬裕

九月九日(日) 町内スポーツ大会が行われました。当日はあいにくの雨ふりで三中体育館で開催の後、ラジオ体操、ストレッチで体をほぐし、スマイルボールリング、ビーチボールバレー、ゲートボールに別れて競技を行いました。小学生から大樹会、ソフトボール、バレー部の皆様の協力を得て、それぞれの競技を楽しく行えたと思います。しかし、中学生の行事や、市民マラソンなど行事が重



なり、参加が出来なかった人が多く少し残念でした。その後、公会堂で芋煮会を行いました。前日から分館の女性の皆さんのがんばりで、たいへん美味しく、私は三杯も頂いてしまいました。たいへん楽しい一日でした。皆様のご協力に感謝します。

文化祭

同和教育推進委員 佐藤恵子

例年通り十一月三日第十八回「文化祭」が行われました。丹誠込めて育てられた菊の鉢・盆栽は勿論のこと、絵画・写真・編み物など出品された皆様の多才、多趣味には驚かされ圧倒されました。また、今回は昨年に引き続き、八幡神社に奉納されている大絵馬が公開され、歴史の重みを感じさせられるものでした。

玄関正面には、下紺屋町を色々な角度からとらえた地区の中学生の写生画が展示されました。どれも個性



があり、一つとして同じものがなかったのには感心させられました。来年以降も是非続けて欲しいものです。午後からの発表会は、民生委員の中沢さんによる、わかりやすい紹介を取り混ぜた名司会により、最後まで楽しませていただきました。あいにく雨も降り始めてきましたが、大勢の皆様にご来場いただき、手作りのすばらしい文化祭でした。

資源回収の現況

第二衛生部長 林良夫

今年一月、衛生部長を引き継ぎ、自治会の皆様方のご協力を賜りながら資源回収を実施して参りました。

当初は理事二名と、第一日曜日朝七時半より翌日八時半まで、交替でルール違反等のないよう見守ってまいりました。しかし、今だルール違反は無くなりませんでした。

『座ぶとん・ぬいぐるみ・便座カバー・金具付フアイル・発泡スチロール・自転車等に不用品の表示なし』

注意を促し回収を進めてまいりました。

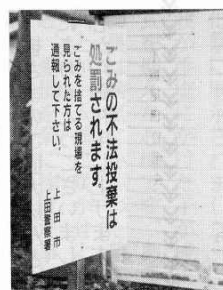
第2回 人権同和の集い

同和教育推進委員 山浦正孝

本年度第二回、人権同和懇談会を青少年育成推進部と共催で、十月十四日(日)に「親子・三世代交流マレットゴルフ大会」を実施。当日は西部公民館から二名の社会教育指導員も参加されて総勢四十一名、天候に恵まれ好スコア続出。コースのあちこちで歓声もあがって終始なごやかに交流ができました。

人権・同和問題は私達の身近なところにも存在しています。毎日の生活を共にしている家族の関係につい

いりました。六か月を経過した頃、資源ゴミの多量化により役員の激務が問題となり、九月より搬入時間を変更し対応することで理事会にて決定し今日に至っております。



今後ますます資源ゴミの多量化が進むと思います。町民の皆様のあたたかいご理解とご協力のもと、正しい分別で住み良い自治会でありたいと思います。

でも、より良い人間関係を築いていくことが大切で、親子・三世代交流を標榜とした理由もこの点にあり、普段の生活と異なった開放的な場面でマレットゴルフを楽しむながらほんの少しでも新しい視点で人と人とのあり方を見つめ直す機会になればと思います。

今回は通常の懇談会の枠からはずれた形式で行われましたが、会場、用具、配車等々多くの方々の支えがあつて実施することができました。分館活動を通して相互に協力しあい支え合っていることを実感した一日でした。紙面を借りて心より感謝申し上げます。

トクダデンキ

電話 22 - 2001
 FAX 25 - 5656

社会・労働保険、自動車・火災各種損害保険
 生命保険ご相談承ります。

大知事務所

社会保険労務士 小林 綽
 電話 22 - 5843

野焼きの禁止

廃棄物処理法の改正により、来年4月1日から焼却炉を用いない廃棄物の焼却(野焼き)は
 ●風俗習慣としての野焼き(どんど焼きや三九郎) ●田畑でのわらの焼却 ●庭先でのたき火 等を除き原則として禁止

(有)丸美や

電話 27 - 5298
 FAX 22 - 0592

花園ガーデン

電話 24 - 9720
 FAX 24 - 9727

(有)はぎわら印刷

電話 22 - 2329
 FAX 22 - 4349

渋沢電設株

電話 22 - 1533
 FAX 24 - 7408

民生(だんじり)について

民生・児童委員 中沢良精
 少年高齢社会の到来、社会福祉の動向・時代の流れなど社会福祉を取り巻く状況は大きく変化してきております。

下紺屋町の総人口は824人ですが65才以上は282人おりますから高齢化率は34・22%です。まさに超高齢社会になっております。3人に1人は高齢者です。

ところで、上田市敬老祝金ですが、昨年度から対象

交通事故から身を守る

大樹会 松尾益幸

毎日の新聞、テレビで悲惨な交通事故のニュースが報じられており、中でも高齢者の事故は増加傾向にあります。私達は交通事故の被害者にも加害者にもならない為に日常の行動における交通事故防止の意識づけが必要だと思います。

八月十七日下紺屋町公会堂に於いて、自治会大樹会共催による交通安全教室が開催されました。

約一時間ほどですが、交通安全協会の角谷さんと交通安全指導員による安全指導を約三十名の皆さんが受

野焼きは自粛しましょう

焼却による煙や悪臭についての苦情が、たいへん多く市に寄せられています。ドラム缶やブロックで囲んだ焼却は野焼きです。例外として認められてい

となる年齢が節目の年齢となり、今年度は77才(下紺では16人)、80才(16人)、88才(10人)、90才(6人)、99才以上(0人)のようになり、九月にお届け致しました。祝い金を贈られない高齢者の方がたくさんいる現状ですが、今後ともお元気で過ごされますようご祈念申し上げます。

民生・児童委員として地域の皆様の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行なうように努めねばと思っております。

開講一番、ショッキングな交通事故の映像が目飛び込んできました。交通事故発生メカニズムが、強い迫力で脳裏に焼き付けられました。

「百聞は一見に如かず」視聴覚に訴えた映像教育は予想以上に効果的でした。このような映像による交通安全教育が昼間開催できたのは、二階広間に暗幕が設備された事で可能になったわけですが、暗幕設備の効用は大きく、今後の社会教育、青少年育成の教具としてもV・T・OHP・スライド等の効果的活用を期待したいと思えます。

なる場合も近所の迷惑にならないようにしましょう。違反者には、罰則が科せられる場合があります。ルールを守ってより良い環境をつくっていきましょう。

少年補導の行方

少年補導委員 小島曜子
 少年補導員は、市の全体研修の他に四つの自治会が一グループとなり、巡回活動をしています。

内訳は、①四人で月に一回。②「環境チェック活動」自治会役員を加えて年に三

趣味のコナー

俳句

花園六部 山浦良一
 竹馬に乗れねば村の子になれず
(NHK学園生涯学習俳句大会大賞受賞)

歩きたし立ち止まりたし秋の景
 父の日や酒量を少し増しにけり

短歌

二丁目 羽根 互

菊の香のただよう町の文化祭
 ハーモニカの音が秋空をゆく
 柔らかな秋の日射しは木の間より
 ふりそそぎきてブランコをこぐ
 パソコン教室に集う仲間は白髪の
 まじりおれども瞳かがやいており

川柳

花園五部 小島 寛

秋暑しテロに怒りの収まらず
 松手入れ空を透かして良しとする
 闇の香や木屋の酔い廻りいる

編集後記

皆さまのご協力ほんとうにありがとうございました。心から御礼申し上げます。



そのうち素直にもみ消してくれました。いろいろ話している中で、家では親達は黙認して注意を受けていないとのこと。私達はただ驚くばかりでした。

まず家庭教育から、しっかりしてほしいと思います。この例はスムーズに済んだ方で、逃げられることもあります。

平成 13 年度下紺分館行事

- 1月 14日 どんど焼き (自治会主催)
- 2月 4日 道祖神・おたのしみ会
- 25日 西小PTA 歓送迎会
- 3月 24日 上田市学童サッカー大会
- 26日 西部地区同和教育推進会
- 4月 15日 西部地区卓球大会
- 29日 西部少年少女スポーツ大会
- 5月 6日 西部地区ビーチボール大会
- 24日 下紺人権を考える会 (前期)
(青少年推進指導合同)
- 6月 3日 西部地区ゲートボール大会
- 10日 PTA バザー (小中合同)
- 24日 敬老会 白鳥園
- 28日 青少年愛育懇談会
- 7月 14~15日 祇園祭
- 21日 上田わっしょい
- 29日 学童野球大会 (地域の方とプレー)
- 8月 13~16日 盆踊り
- 9月 9日 町内スポーツ大会及び芋煮会
- 10月 12日 市民大行進
- 14日 マレットゴルフ大会
(同和推進・青少年推進合同)
- 21日 西部公民館運動会
- 23日 女性の為の地域作り講座
- 11月 3日 下紺屋町文化祭
- 17~18日 公会堂大掃除
(自治会・分館合同)
- 12月 2日 西部地区少年サッカー大会
- 10日 西部・塩尻地区人権を考える集い

株式会社 ウッドテック秋富
 真田町石舟
 電話 72 - 2003

たばこ 島川商店
 電話 23 - 0288

鈴木青果店
 電話 22 - 1613
 FAX 22 - 1613

トーワ不動産建設株式会社
 電話 25 - 2712
 FAX 25 - 2738

富国木工株式会社
 上田市天神3-10-28
 電話 23 - 8480

渡辺左官
 電話 22 - 7390
 FAX 22 - 7390

金井養蜂場
 電話 22 - 3431
 FAX 22 - 3431

橋本株式会社
 電話 22 - 2877
 FAX 23 - 1826